



町長回誌

No.267

町長日誌の第 267 号です。町長が日頃町民の皆さんと話し合ったことや色々な出来事を町長自ら書いたものです。町民皆さんのご意見・ご要望・ご感想をお待ちしています。

1月16日 (金曜日) PM4:00

今年初めての町長日誌です。今年もよろしくお祈りします。元旦の初日の出をはじめ穏やかなお正月でした。しかし、流氷も見えないのに冷え込みは厳しいように思います。年末のべた雪が積もってくれたお陰もありスキー場が11日からオープンできました。役場は6日から仕事が始まり、現在は令和8年度予算案の町長査定の最中で19日には予算案が確定できる見込みです。認定こども園建設事業以外大きな事業はないのですが公共施設の修繕工事などが多く、修繕は補助対象にならないことから100%の手出しとなります。人件費や物価高騰はこういうところにも大きく影響します。従って、予算規模は大きくなり基金などを繰り入れての予算編成となります。物価高騰のなか、皆さんも家計のやり繰りが大変と思いますが、町のやり繰りも同じなのです。頑張りましょう！

1月15日 (木曜日)

午後2時から臨時議会が開かれ国が補正予算で決定した「物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金」～(興部町交付限度額89,707千円)を活用した興部町の物価高騰対策事業が決定しました。

その内容は以下の通りです。

町民個人・家庭 などへの支援	1. 水道料金減免(基本料金)します。 1月検針分～3月検針分の3ヶ月分の基本料金の減免をします。	14,600,000円
	2. 生活応援商品券をお渡しします。 燃料や食品など生活全般にかかる応援です。(千円券5枚+500円券10枚)	36,400,000円
タクシー業者 への支援	1. タクシー(2台)・介護タクシー(1台)を応援します。 燃料高騰や時間外の上限規制など厳しい経営の事業者への応援です。	1,300,000円
産業団体を 通じた支援	1. 酪農業の自給飼料増産対策を応援します。 円安の進行から高騰する輸入飼料の低減を図るためトウモロコシなどの自給飼料の増産に努力する農家に農協を通じて応援をします。	12,000,000円
	2. 高騰した漁業者の船舶燃油費用を応援します。 令和7年操業時の船舶の燃油費用の一部を、漁協を通じて応援をします。	10,000,000円
	3. 中小企業者エネルギー価格高騰対策を応援します。 高騰した光熱費の負担緩和に取り組む商工会を通じて商工業者を応援をします。	15,880,000円

以上、簡単にまとめてみましたが商品券については2月中に郵送します。水道基本料は自動的に免除して残りの料金を徴収します。産業団体(農協・商工会・漁協)への支援は町と各団体とで調整することから、各団体から通知がありますので宜しくお願いします。なお、農業者や漁業者の方で商工会に加入されている方については農・漁業と商工会加入事業経費を分けて頂ければ、両方が対象となりますので詳しいことは商工会・役場まちづくり推進課までお問合せください。

つるつるの道路そして、厳しい寒さが続きます。皆様お気を付けてください。

私も雪メグ興部工場の今後について、長丁場になると思いますがまずは農家が安心して生乳を出荷できるようにすること。そして、練乳に代わる乳製品の製造は不可能なのか?など「酪農の町」存続のため農協など関係団体と力を合わせて取り組んで参ります。皆様のご支援をお願いいたします。では、また。

お便りをいただく場合は、適当な便箋等を封筒など(使い古しのもので構いません)に入れ、封をして、役場窓口か、お知り合いの町職員にお渡し願います。町長のみ開封とし、お返事をさせていただきます。不明な点は、総務課総務係まで。TEL 82・2131です。